

医療センター だより

No. 14
2020.10.16



理念

一日も早い社会復帰を願って、
質の高い信頼される医療の
提供に努めます。

基本方針

- 地域内で質の高い医療リハビリテーションを提供します。
- 患者さまの人格・人権を尊重し、患者さまの立場に立った医療サービスを提供します。
- 情報提供と十分な説明を行い、患者さまの信頼と満足に努めます。
- 知識と技術の向上を常に心がけ、医療の質の向上に努めます。
- 業務の効率化に努め、健全で活力のある病院経営を行います。

最近、法的にサポートも整備され発達障害ということがよく聞かれるようになり注目されるようになっています。

発達障害は現在の新しい基準では神経発達症という診断名にかわっていますが、ここでは、おそらく皆さんがよく聞いている発達障害の名前を使用します。

発達障害とは、生まれながらに、脳の機能的な問題が原因で発達に障害がおこるもので、生まれつきのものであり、生涯続くものです。

発達障害の中で主なものには、自閉スペクトラム障害（ASD、現在は自閉スペクトラム症）、注意欠陥多動性障害（ADHD、現在は注意欠如多動症）、学習障害（LD、現在は限局性学習症）の3つがあります。

簡単に説明すると

ADHD

『注意力が持続しない、ものをなくす』などの不注意や『そわそわする、待てない、おしゃべり』などの衝動性の症状が一般よりも強くおこり日常生活で困っている人たち。だいたい100人に7人ぐらいいるといわれています。

ASD

対人関係・社会性をもつことが難しく、言葉によるコミュニケーションが苦手で、こだわりを持っていたり、感覚過敏や鈍麻（すごく味覚が鋭くて偏食が強かったり、全然聴覚は問題なくても聞こえていなかったり）の症状があり日常生活を送っていくことに困っている人たち。だいたい100人に1人ぐらいいるといわれています。

LD

知能は問題ないのに、読んだり、書いたり、計算したり、推測したりすることが苦手で勉強で困っている人たちです。100人に4.5人ぐらいいるといわれています。

発達障害のお子さんの特徴には

① 適切な援助をすると能力を発揮し、大きな問題をもたずに成長する。

② 専門分野に秀でる子どもが中にはいる。

などがあり、問題点として

① 様子を見るうちに手遅れになるケースもある。

② 療育手帳がもらえず、福祉の対象外になる。

などがあります。

ちなみにこの中で特徴の①の様に周囲の理解（社会の方が適応できるように支えてくれる）や、本人の対人スキルなどの獲得で社会に適応できてしまうと（本人にその特徴があっても）、実は障害でなくなるのも特徴です。出会う人、働く場所は大事です。

彼らの最終的なゴールは自分の特性を自分で理解し、自分の特性を少し緩和させて社会に適応させながらも、自分の特性に合わせて自分の生活する環境を選び適応させていくこと、また自分が自分らしくて良いという自己肯定感をもって生きていくことです。

（車でたとえるなら、スーパーカーは高速道路ではそのスピードで力が出せますが、市街地の小さな小道では車に傷もつくし、力が出せません。しかし、車が軽自動車であれば逆に高速道路ではその本来の力が出せず、逆に市街地の小さな小道の方が小回りも効いて特徴を発揮できるという点で似ていると思います。）

当院では、幼児期～学童期の発達障害の診断、薬物療法、幼児期の個別療育、学校連携などを行い発達障害の方たちをサポートしています。初診待ち時間を半年から1年ほどかかりご迷惑をおかけしていますが丁寧な診療に努めますのでよろしくお願い申し上げます。

最後に私の好きな言葉で締めようと思います。

～～私たちが、こどもが旅立つときにかけてあげられる最高のただ一つのハナムケの言葉は、『君が生まれたときにお父さんお母さんはとてもうれしかったよ』という言葉だけである。～～

医療センター長就任挨拶

令和2年4月から広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター長に藤井二郎先生が就任いたしました。以下、就任の挨拶です。

この度令和2年4月より広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター長を拝命させていただきました。

昭和63年広島大学を卒業し、幾つかの関連病院で研修を積んだのち、2000年問題で揺れた平成12年4月に当センターに赴任いたしました。現在主に下肢人工関節、股関節外科を担当しております。月日が経つのは早いもので当センター赴任して20年が経過いたしました。私が赴任した当時はまだ古い病院で、例えば手術室のトイレは男女共用で和式トイレ1つのみといった具合で非常に不便を感じていましたが、平成27年3月に医療センターの全てのリニューアル工事が完成し機能は充実しました。ただいくらテクノロジーが進化したとしても、それを使いこなすのはあくまで“ヒト”であり、また医療は“ヒト”と“ヒト”との対話から始まります。“ヒト”の育成と“ヒト”が働きやすい環境を整えることが大事なことと考えます。

当センターでは常勤として整形外科を中心に、小児科、泌尿器科、神経内科、麻酔科、歯科、非常勤として総合内科、眼科、耳鼻咽喉科、内科、精神科、放射線科各科の専門性の高い医療を提供しています。中でも整形外科は13名の常勤医師が在籍し整形外科のほぼ全ての分野を高い専門性を持って治療にあたっています。手術数は現在年間1,400件前後を推移しており、県下の病院の中でもトップクラスの実績があります。今後とも患者さんに信頼され選ばれる医療を目指して医療スタッフ一同日々精進してまいります。

昨年末に発生した新型コロナウイルスの蔓延を予防する観点から現在当センターにおいても外来受診時のマスク着用や体温測定、入院患者さんにおいては原則面会禁止と大変なご迷惑をおかけしています。今の情勢を考えますとこの制限の解除時期については定かではありませんが、もうしばらくの我慢とご協力をしていただきたいと思います。



広島県立障害者リハビリテーションセンター
医療センター長

藤井 二郎

新人医師紹介

泉 聡太郎 (整形外科 医長)

股関節を専門にしております。子供からお年寄りまで幅広く地域医療に貢献できるように努めて参りますので、お気軽にご相談下さい。

白川 圭子 (整形外科 医長)

患者さんに寄り添ったわかりやすく丁寧な診療を心掛け、がんばります。

江口 勇太 (小児科 医師)

本年度より県立リハビリテーション小児科に赴任することになった江口と申します。これまで、呉医療センター・大学病院・県立広島病院・三次中央病院などを経てきましたが、重症心身障害者の方々に対する医療に携わるのは初めての経験です。精一杯努力しますので、よろしくお願ひします。



交通案内

■「JRバス」利用の場合

JR 西条駅から「黒瀬町市飯田・呉市」行き乗車。
「県立西条農業高等学校前」停留所で下車。
停留所から約1kmです。

■自動車の場合

山陽自動車道西条インターチェンジから
国道375号線を呉方面に車で約20分、
「西農前バス停」交差点を右折して約1kmです。

令和2年度 外来担当表

(1月1日現在)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	黒瀬 安永 宮下 鈴木 泉 志村	水関 當天 白川 大谷 花岡	安永 藤井 鈴木 増田	黒瀬 水関 泉 増田 志村	宮下 藤井 當天 白川 大谷 花岡
小児整形	志村			志村 (午後予約)	
リウマチ科	鈴木	水関	鈴木	水関	-
高次脳機能科 神経内科	近藤 関根	関根	近藤 関根	近藤 関根	関根 峰
小児科	澤野	石原 玉田 齋藤 (不定期：第3火曜日)	須藤 江口	澤野 須藤	玉田
歯科	古胡	古胡	古胡	古胡 (午後×)	古胡 香川(隔週)
泌尿器科	薄井		薄井	薄井	薄井

※担当医は都合により変更することがあります。
※水関医師については完全予約制となります。
※詳しくはHPをご覧ください。

無料送迎バス時刻表

西条駅▶広島県立障害者リハビリテーションセンター

区分	西条駅前	栄町	市役所前	自動車 学校前	卯之留 (うのとめ)	国際 プラザ	西農前	リハ センター
	1便 9:12	9:14	9:16	9:21	9:23	→	9:27	9:30
◎	2便 10:00	10:02	10:04	10:09	10:11	10:16	10:22	10:25
◎	3便 10:50	10:52	10:54	10:59	11:01	11:06	11:12	11:15
▲	4便 11:42	11:44	11:46	11:51	11:53	→	11:57	12:00
◎	5便 13:35	13:37	13:39	13:44	13:46	13:51	13:57	14:00
	6便 15:50	15:52	15:54	15:59	16:03	→	16:05	16:08
	7便 16:42	16:44	16:46	16:51	16:55	→	16:58	17:00

◎：国際プラザ経由便

▲：土、日、祝祭日連休便

広島県立障害者リハビリテーションセンター▶西条駅

区分	リハ センター	西農前	国際 プラザ	卯之留 (うのとめ)	自動車 学校前	市役所前	栄町	西条駅前
◎	1便 8:33	8:36	8:42	8:47	8:49	8:54	8:56	8:58
◎	2便 9:35	9:38	9:44	9:49	9:51	9:54	9:56	9:58
	3便 10:28	10:31	→	10:35	10:37	10:42	10:44	10:46
▲	4便 11:20	11:23	→	11:27	11:29	11:32	11:36	11:38
◎	5便 13:00	13:03	13:09	13:14	13:16	13:19	13:23	13:25
	6便 15:20	15:23	→	15:27	15:29	15:32	15:36	15:38
◎	7便 16:10	16:13	16:20	16:24	16:26	16:29	16:33	16:35

◎：国際プラザ経由便

▲：土、日、祝祭日連休便

●お問い合わせ先●

広島県立障害者リハビリテーションセンター
医療センター

〒739-0036 東広島市西条町田口295-3番地
電話 (082)425-1455(代表)
FAX (082)425-1094
URL <https://www.rehab-hiroshima.org/>

